

日光ふるさとまつり

3/8 (土)
3/9 (日)

3月8日(土)、9日(日)に日光公民館で日光ふるさとまつりが開催されました。
このまつりは、今回で45回目の開催であり、地域住民の親睦を図ることを目的に毎年行われます。会場では、日光地区で活動している人の作品展や即売会、eスポーツ体験、健康チェックなどが行われ、多くの来場者で賑わいました。日光そばの会のそばを食べた来場者は「上手に打ってあり、お汁も美味しかった」と満足そうに話しました。



▶多くの来場者で賑わう会場

日本海新聞ふるさと大賞 一団体一人表彰

3/12 (水)

スポーツや文化振興、地域発展に貢献した個人・団体を顕彰する「日本海新聞ふるさと大賞2024」の表彰式が伯耆町役場で行われ、伯耆町障がい老人をささえる家族の会と秋田楓さん(岸本中2年)が表彰されました。

地域貢献賞に選ばれた伯耆町障がい老人をささえる家族の会は、介護家族の集いや研修会を定期的に開催。公民館祭りなどを通じて啓発活動を行い、地域福祉に多大に貢献しました。スポーツ文化功労賞に選ばれた秋田楓さんは、第4回全国中学生ビーチバレーボール選手権大会(2人制)鳥取県予選会優勝。H E K I N A N マンモスカップ第4回日本ビーチバレーボール大会中学選手権大会では3位に入賞するなど活躍しました。



▶受賞者(前列)伯耆町障がい老人をささえる家族の会のみなさん、秋田楓さん

文部科学大臣表彰 八郷小学校運営協議会

3/21 (金)

八郷小学校運営協議会が文部科学大臣表彰を受賞したことをうけ3月21日(金)、伯耆町役場にて報告会が行われました。

八郷小学校運営協議会が主催する「八郷文化展」では、企画段階から児童が関わり、地域住民と一緒に作り上げた文化展を開催。地域活性化に貢献したことが評価されました。八郷小学校運営協議会の下村会長は、「子育て世代の人にももっと知ってもらい、八郷以外の人にも興味を持ってもらうことで賑やかになればと思っています」と話しました。



▶(前列左から)八郷小学校運営協議会下村会長、森川校長

溝口公民館まつり

3/22(土)
3/23(日)

溝口公民館にて3月22日から3月23日の2日間、第42回溝口公民館まつりが開催されました。「出会いあり、笑いあり、感動あり、行こう溝口公民館まつりへー」をテーマに開かれたこのまつりでは、個性溢れる作品の展示や、様々な体験コーナーがあり、来場者は楽しみながら多彩な活動に参加しました。初日に行われた発表会では、溝口小学校の児童が手作りで作った人形で『まほうのこぼれ』の人形劇を披露。会場を盛り上げました。



▶臨床美術で自分だけのオリジナル作品作り